

ドライマウスに苦しむ患者さんを サポートするために!

HYORONブックレット

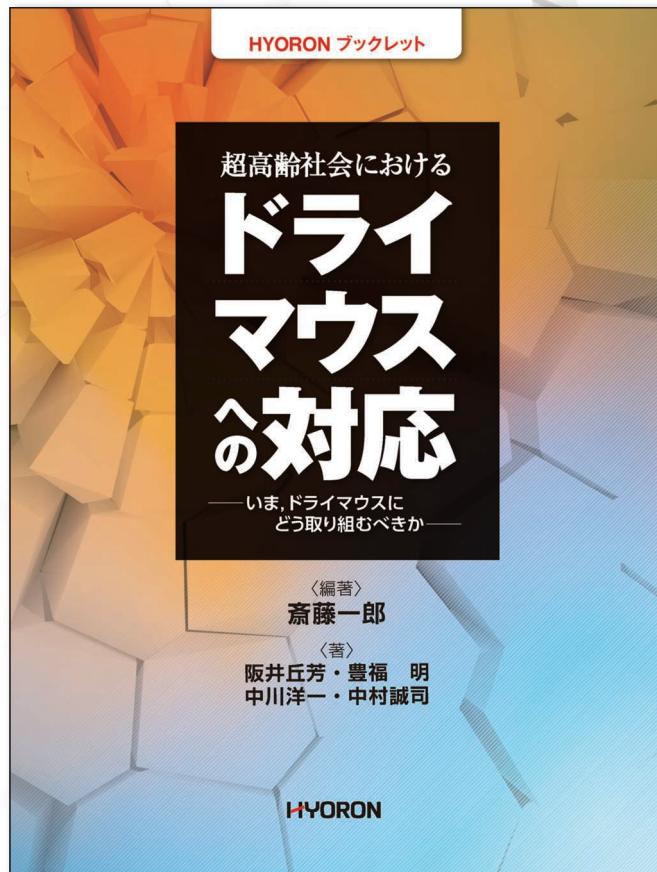
超高齢社会における ドライマウスへの対応 いま、ドライマウスにどう取り組むべきか

■編著 斎藤一郎（鶴見大学歯学部・教授）
■著 阪井丘芳（大阪大学大学院・教授）
豊福 明（東京医科歯科大学大学院・教授）
中川洋一（鶴見大学歯学部附属病院）
中村誠司（九州大学大学院・教授）

- 超高齢社会を迎え、臨床現場にもドライマウス（口腔乾燥や唾液分泌低下など）を訴えて来院する患者さんが増えています。
- 本書は、歯科におけるドライマウスへの対応について、鑑別診断や心身症的症状への対応、唾液腺マッサージ法など、第一線の執筆者によりさまざまな観点から解説したものです。

内容紹介

- I. いま、ドライマウスにどう取り組むべきか……………斎藤一郎
- II. ドライマウスはどのような病気か?
鑑別すべき疾患とは?……………中村誠司
—原因別に考えるドライマウスの診断
- III. ドライマウスと歯科心身症……………豊福 明
- IV. 口腔乾燥症の歯科的対応……………中川洋一
—口腔乾燥に対してどのような歯科的対応が必要になるのか
- V. 高齢者のドライマウスへの対応……………阪井丘芳
—QOLの向上へ向けてどのようにサポートするか



「HYORONブックレット」は、月刊『日本歯科評論』誌上でご好評をいただき、バックナンバーとしても多くのご要望があった特集などを、雑誌掲載後的情報も適宜追加し、ワンテーマの書籍として読みやすく再編するシリーズです。

A4変判・64頁・オールカラー・定価(本体3,800円+税)